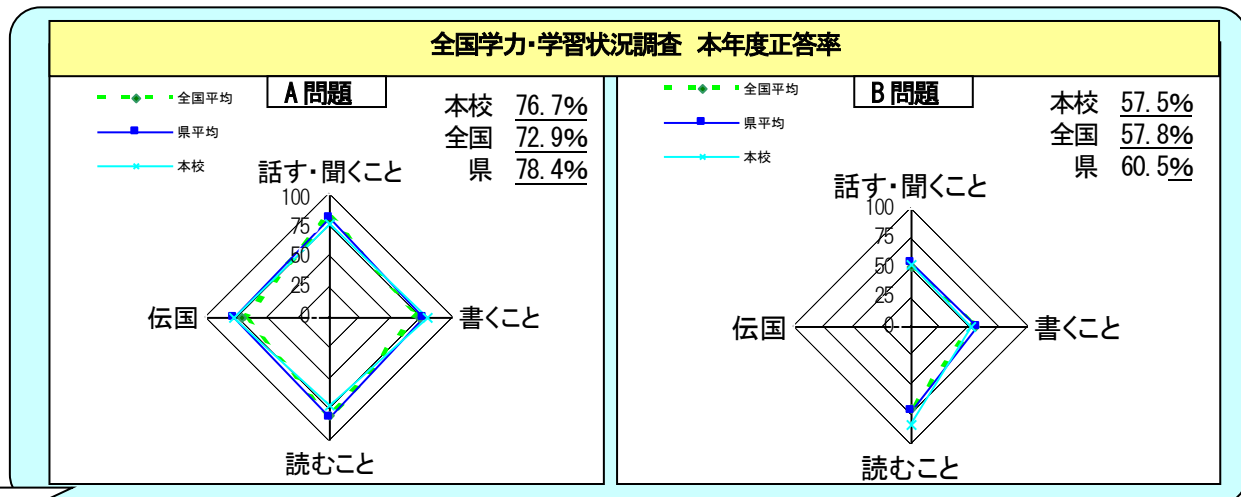
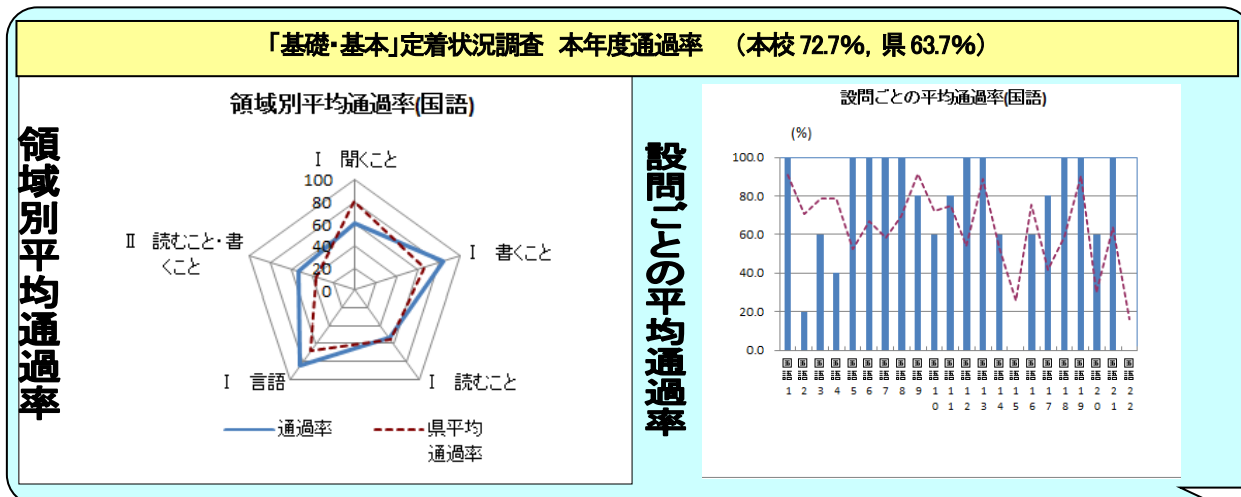


指導方法等の改善計画について〔国語〕



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

- ◎ 話し合いの仕方に沿って聞き取る。(通過率 20.0%)
- ◎ 辞書を利用する。(通過率 60.0%)
- ◎ 慣用句 (通過率 60.0%)
- ◇ 登場人物の人物像について、複数の叙述を基にして捉える。(通過率 50.0%)
- ◎◇ 目的や意図に応じて、表を基に自分の考えを書く。(通過率 41.7%)
- ◇ 活動報告文において、課題を取り上げた効果を捉える。(通過率 33.3%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業等)

- ◎ 学習の中で辞書を使う活動をさせる。
- ◎ 慣用句やことわざを普段の生活の中で活かす活動をさせる。
- ◎ 話し手の意図を考えながら聞き、自分の意見と比べ、考えをまとめさせるために話し合い活動をさせる。
- ◇ 読書活動を充実させ、優れた叙述について、自分の考えをまとめ、感想文を書く学習をさせる。
- ◎◇ 国語科だけではなく、他教科でも、表やグラフを基にし、条件に沿って書く活動をさせる。

※ 小中一貫教育の視点から読み取る力をつけるために、家庭学習やチャレンジの時間に、読み取りの時間を意図的に取り上げる。また、読書活動の推進を行ったりする。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	5年生 小テスト			4・5年生 学期末テスト	4年 学力標準テスト	4年生 H28「基礎基本」	3・4年生 学年末テスト
目標値	75.0%			75.0%	75.0%	75.0%	75.0%
実施後数値	80.6%			85.0%	66.3%	68.0%	80.8%

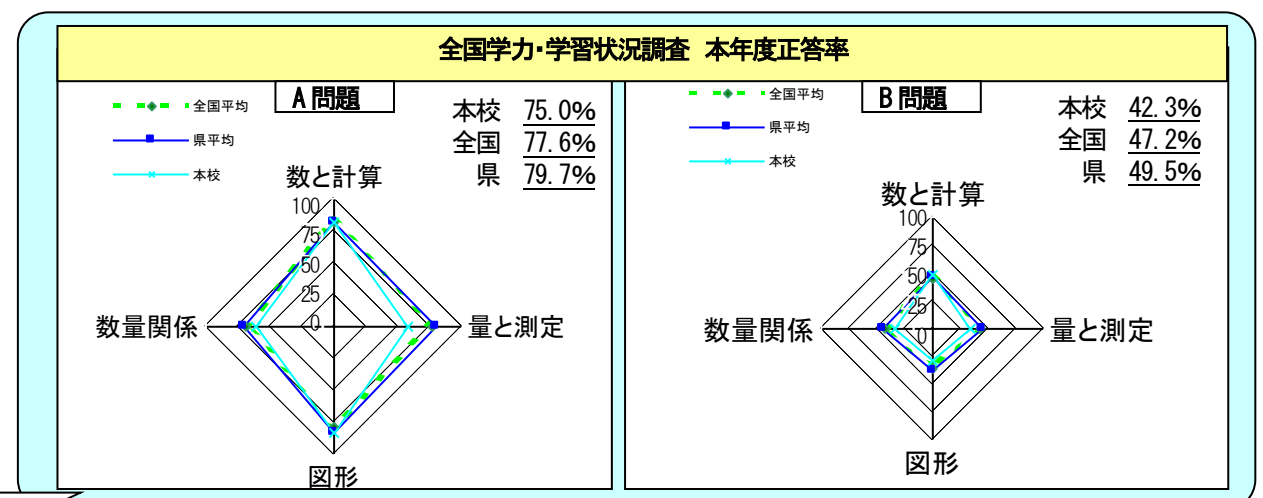
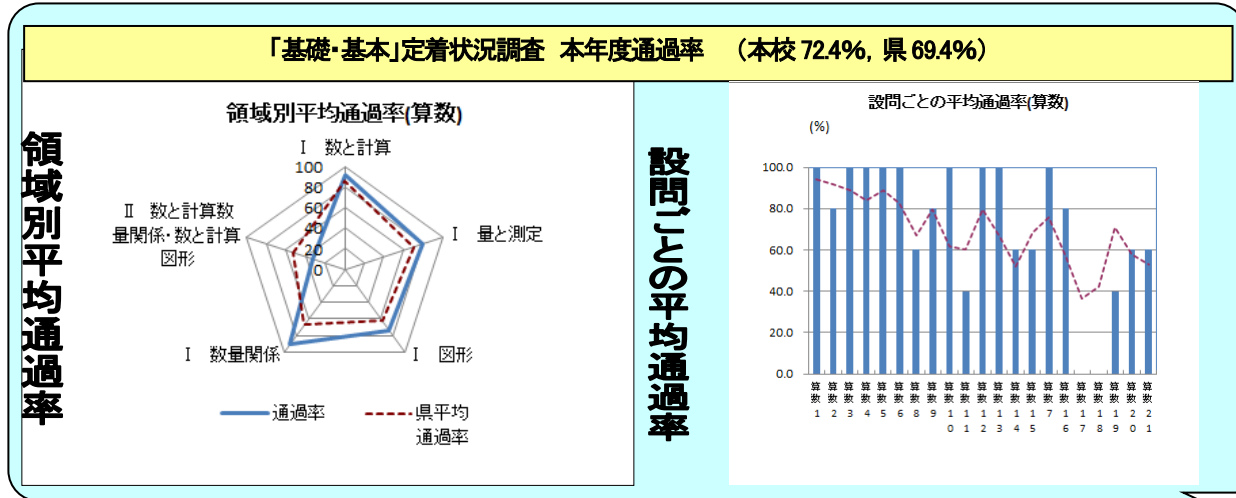
◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 小テスト			5・6年生 H28「全国学力」	5年 学力標準テスト		5・6年生 学年末テスト
目標値	75.0%			65.0%	70.0%		75.0%
実施後数値	83.3%			78.3%	71.0%		79.4%

来年度に向けて

時間内に説明文や物語文を読み取る力が不十分と考えられるので、読書や視写の時間を取り、長文に慣れさせる。

国語科だけでなく他教科でも条件に沿って書く学習を継続する。

指導方法等の改善計画について〔算数〕



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

◎ 折れ線グラフと棒グラフの関連付けをすることができない。(通過率0%)
 目的に応じた計算結果の見積もりをすることができない。(通過率0%)

◇ 示された除法の式を並べてできた形と関連付け、角の大きさを基に式の意味の説明を記述することができていない。(通過率0%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業等)

◎ 目的に応じて表やグラフを選び、活用する算数的活動を取り入れる。表やグラフから分かることを指さして提示しながら、その視点を言葉に表し説明させる。また他教科における複数の資料から取捨選択するような問題との関連もはかり、日常生活のさまざまな事象から、情報をよみとらせるような活動を仕組む。

◎ 見積もりを生活や学習場面で活用できるように場の設定を行う。具体的な問題場面に即して何の位までの概数にして計算するか判断できるように位取り表等を活用して指導を行う。

◎◇ 筋道をたてて考え、その考えや説明の仕方をノートに言葉や数、記号を用いて表したり、前に出て発表させたりする。配慮を要する児童には、算数用語の提示や話型を示したりして支援を行う。毎日の学習で、基礎問題→確認問題→深化問題に取り組み、既習事項を活用して発展問題に意欲的に取り組む態度を養っていく。

※小中一貫した取り組みについては自分の考えを式や図、表、グラフ等を用いて既習事項をもとに筋道を立てて説明させる学習を取り入れる。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	4.5年生 小テスト			4.5年生 学期末テスト	4年生 学力標準テスト	4年生 H28「基礎基本」	3.4年生 学年末テスト
目標値	70.0%			75.0%	70.0%	75.0%	75.0%
実施後数値	75.1%			77.4%	52.7%	55.3%	83.3%

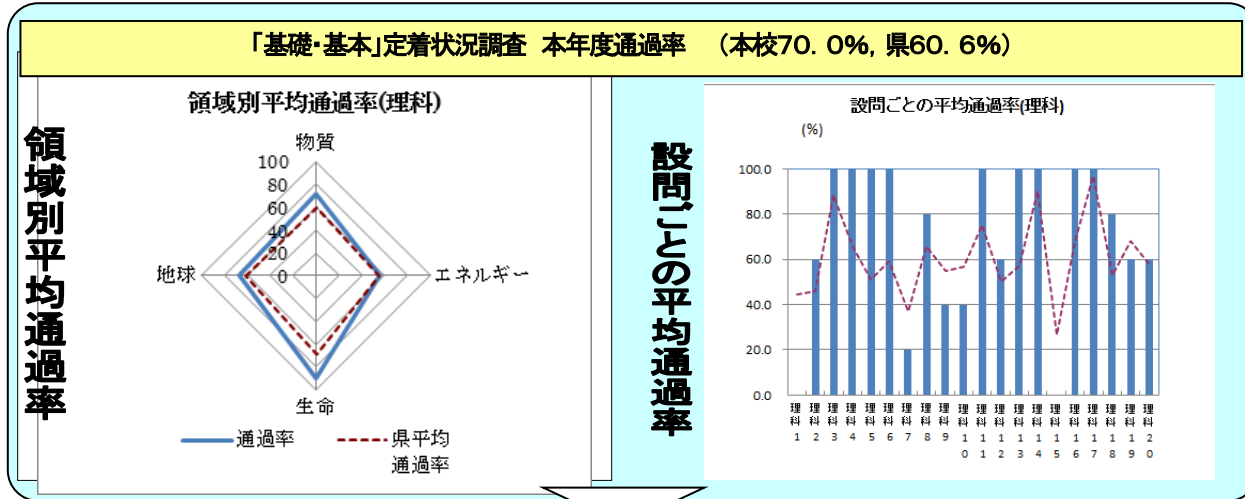
◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 小テスト			5.6年生 H28「全国学力」	5年生 学力標準テスト		5.6年生 学年末テスト
目標値	60.0%			60.0%	70.0%		75.0%
実施後数値	75.0%			66.1%	73.5%		78.4%

来年度に向けて

学習を定着させるため、繰り返し練習問題に取り組みさせる。

筋道をたてて説明する力をつけるため、毎日の学習の中で活用問題に取り組みさせる。

指導方法等の改善計画について〔理科〕



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

◎① ものの重さを比べるときにそろえる条件が理解できていない。(通過率0%)
太陽の動きとかげの向きとの関係は理解できているが、そのことを活用して理由を説明することができない。(通過率0%)

◎② 磁石に引き付けられる物質と電流が流れる物質のそれぞれの性質を複合的に考えて問題を解決することができない。(通過率20%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業等)

◎ 比較実験する場合、条件を違えることと同じにすることははっきりさせてから実験する学習習慣をつける。

◎ 観察・実験の結果の考察やいろいろな条件から当てはまるものを選択する学習活動において、理科的な用語を使いながら筋道を立て説明し合う活動を繰り返し取り入れる。

※ 小中一貫の視点から、本中学校区では、科学的な知識はあっても、それを活用して問題を解決する力に課題があるので、既習事項を基にして予想を立てることや実験・観察の結果を基に考察することを重視する。

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		5年生 課題に即した小テスト		4・5年生 学期末テスト	5年生 課題に即した小テスト	4年生 H28「基礎・基本」	4・5年生 学年末テスト
目標値		60.0%		70.0%	80.0%	70.0%	75.0%
実施後数値		87.7%		80.8%	90.0%	67.0%	80.1%

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		5年生 課題に即した小テスト		4・5年生 学期末テスト	5年生 課題に即した小テスト	4年生 H28「基礎・基本」	4・5年生 学年末テスト
目標値		60.0%		70.0%	80.0%	70.0%	75.0%
実施後数値		87.7%		80.8%	90.0%	67.0%	80.1%

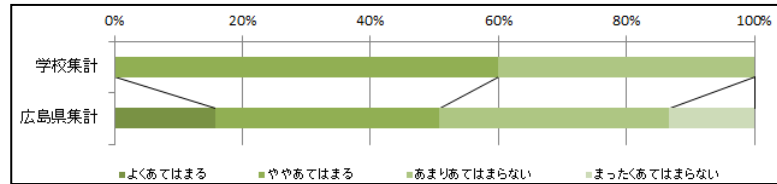
来年度に向けて

理科的な用語を積極的に使いながら学んだことを伝え合う活動を繰り返し取り入れる。

2 質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：児童質問紙調査）（全国学力・学習状況調査：児童質問紙調査）

(1) 生活・学習

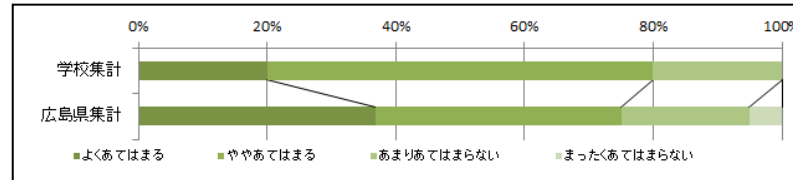
授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしていません。



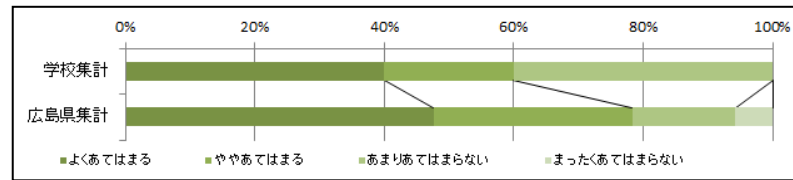
	児童の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
基礎・基本	授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材したりしていると肯定的に答えた児童が60%。	課題を解決するための資料の集め方や取材の仕方を教え、その時間を確保し、資料集めや取材により自らが課題解決できた達成感を味わわせる。	5	80%	児童アンケート調査	12月	80%	20%
全国	学級会などの話し合い活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていると答えた児童が33.3%である。	グループ学習などで、意見を一つにまとめる学習活動を積極的に取り入れる。その中で、自分と異なる意見や少数意見を取り入れ、より良いものにしていく話し合いの仕方を学習させる。	6	80%	児童アンケート調査	12月	66.6%	33.3%

(2) 教科

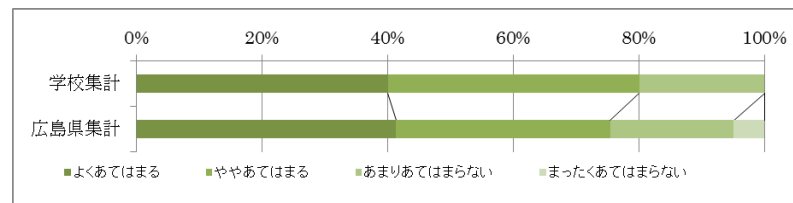
国語の授業では、中心となる言葉や文を見付けたり、段落と段落のつながりに注意したりして文章を読んでいます。



算数の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。



理科の授業では、自分の考えや予想をもとに観察や実験の計画を立てています。



	児童の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	基礎・基本	中心となる言葉や文を見つけたり、段落と段落のつながりに注意したりして文章を読んでいる。(80.0%)	5	90%	児童アンケート調査	12月	60%	20%
	全国	読書は好きですか。(66.6%)	6	70.0%	児童アンケート調査	12月	75%	8.4%
算数	基礎・基本	算数の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりする児童が60.0%と低い。	5	70.0%	児童アンケート調査	12月	80%	20%
	全国	算数の勉強が好きと肯定的に答えた児童が、58.4%と低い。	6	70.0%	児童アンケート調査	12月	66.6%	8.2%
理科	基礎・基本	自分の考えや予想を基に観察や実験の計画を立てていることを肯定的に答えた児童は80%だが、よくあてはまると答えた児童は40%。	5	よくあてはまる 80.0%	児童アンケート調査	2月	100%	60%